

# 年末年始の交通安全運動が始まります

年末年始は、日の入りが早く日照時間が短いため、視認性低下が多いことや、飲酒割合の増加、交通量の増加などが原因で、交通事故の多発が予想されます。自転車を利用する際の交通マナーを守ってください。

※年々  
12月6日(水)～12月15日(金)  
※年々  
1月9日(火)～1月13日(木)

## ● あなたもこんなこと、していませんか？

次のような運転は、重大な交通事故につながりうる危険な行為です。絶対にしないでください。



飲酒運転



2人乗り



並列運転



イヤホン装着



傘さし運転



ながらスマホ

※画像：内閣府「交通安全イラスト集」

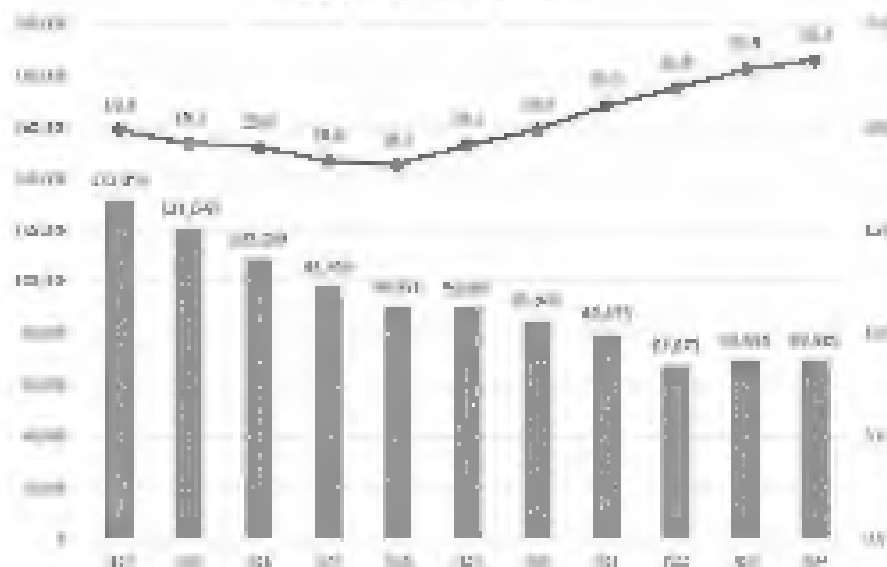
## ● 自転車関連交通事故件数の推移

令和4年中の自転車関連交通事故（自転車が第一当事者または第二当事者となった交通事故）の件数は69,985件で、前年よりも291件増加しました。

また、全交通事故に占める自転車関連交通事故の構成比は、平成28年以降増加傾向にあります。



自転車関連交通事故件数の推移



※画像：警察庁「自転車は車のなかでー自転車はルールを守って安全運転ー」

# 地域安全ニュース かみ

警察地区地域安全協会  
地域安全アドバイザー 登 澤 真  
(南警察署管内警察庁管内)  
No.213 立/FAX 53-1855

## パソコンがウイルスに感染？！

インターネットの閲覧中に偽のセキュリティ警告を表示し、金銭をだまし取ろうとする詐欺が、今でも発生しています。被害にあわないために、詐欺の検知や対処法を知っておきましょう。

- 偽のセキュリティ警告画面は、ウイルス感染の有無に関わらず表示される。
- 偽のセキュリティ警告画面には、警告内容を確認させるために、偽の企業ロゴなどが使われる場合がある。
- 警告音を鳴らしたり、警告メッセージを音で流すなど、偽のセキュリティ警告画面を閉じられないようにして不便を及ぼす。
- 偽のセキュリティ警告画面に記されたサポート窓口で電話をかけると、セキュリティソフトを頼って、遠隔操作ソフトなどのダウンロード・インストールに誘われる。
- 偽のセキュリティ警告画面に記されたサポート窓口で電話をかけると、サポートの必要性があると言われ、有料のサポート契約をすすめられる。
- 支払方法は、クレジットカード決済やデビットカード、コンビニ決済、電子マネーなどが使われる。

- ★ 通報・相談先は・・・
- 偽のセキュリティ警告画面が表示されたら、ブラウザを終了する。
  - ブラウザを終了できない場合は、ブラウザを強制的に閉じるかパソコンを再起動する。
- 偽のセキュリティ警告画面で表示される電話番号に連絡しない。
- 偽のセキュリティ警告画面で実行されるアプリやソフトウェアなどをダウンロード・インストールしない。
- アプリやソフトウェアなどをダウンロード・インストールしてしまった場合、ネットワークから削除してウイルスチェックを行い、ダウンロードしたものを削除、インストールしたものをアンインストールし、可能であれば初期化を行い、各種パスワードを再設定する。
- クレジットカードで支払ってしまった場合は、クレジットカード会社に連絡する。
- 電子マネーで支払ってしまった場合は、電子マネーの管理会社へ被害連絡をし、決済の手続きの停止を依頼するとともに、取消措置について相談する。

### 【相談窓口】

警察総合相談電話 ☎9110 / 南警察署管内警察庁管内 ☎52-0110 / 警察地区地域安全協会 ☎53-1855

## 令和かわあ版

南警察署管内警察  
地域安全アドバイザー 坂本 友子  
☎52-0110 (南警察署管内)

## 年末の事故を防ごう！

【交通安全運動 実施期間(年々)】  
12月6日(水)～12月15日(金)

### 年末年始の交通安全運動 重点目標

- ① こどもと高齢者の交通事故防止
- ② 飲酒・妨害・暴走運転の根絶
- ③ 自転車等の安全利用の促進
- ④ 歩行者の保護

### 自転車安全利用五則

- 一、車道が原則、左側を通行  
歩道は例外、歩行者を優先
- 二、交差点では優先と一時停止を守り、安全確認
- 三、夜間はライトを点灯
- 四、飲酒運転は禁止
- 五、ヘルメットを着用

